

# 港湾事業特別会計

留萌市地域振興部経済港湾課港湾振興係  
TEL 0164-42-1840

## 総括

留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。留萌港では、一度に大量の貨物を輸送することができる大量低コスト輸送に対応するため整備を進めてきた三泊地区-12m岸壁は、3万トン級の大型船舶の入港が可能となっております。

留萌港における主な取扱輸入貨物は、石炭、アスファルトなどで、令和3年の取扱輸入貨物量は232,299tとなり、令和2年(318,300t)と比較して86,001t(27.0%)の減少となりました。その主な要因は、火力発電所休止や名寄の製紙工場閉鎖したことの影響によります。また、取扱輸出貨物は令和2年は取扱いがありませんでしたが、令和3年は2,773t(100%)となりました。

令和3年度の港湾事業特別会計の決算状況は、歳入歳出ともに145,512,709円となりましたが、実質的には一般会計からの補てんで収支均衡を図っております。

## 収入

### ■前年との比較

#### ①港湾使用料

港湾施設用地使用料の増加に伴う増

#### ②繰入金

収支不足のため一般会計より補てんしているもので、前年度より支出が減少したことによる減

#### ③市債

市債は、資本費平準化債となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和3年度			令和2年度		令和2年度決算との比較	
	予算額	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C (A-B)	C/B
①港湾使用料	62,951	67,013	46.0	58,620	32.3	8,393	14.3
②繰入金	67,259	60,500	41.6	82,862	45.6	△ 22,362	△ 27.0
③市債	18,000	18,000	12.4	38,900	21.4	△ 20,900	△ 53.7
④諸収入	0	0	0.0	1,202	0.7	△ 1,202	皆減
合計	148,210	145,513	100.0	181,584	100.0	△ 36,071	△ 19.9

## 支出

### ■前年との比較

#### ①港湾施設費

引船(隆萌)整備費の減少に伴う減

#### ②公債費

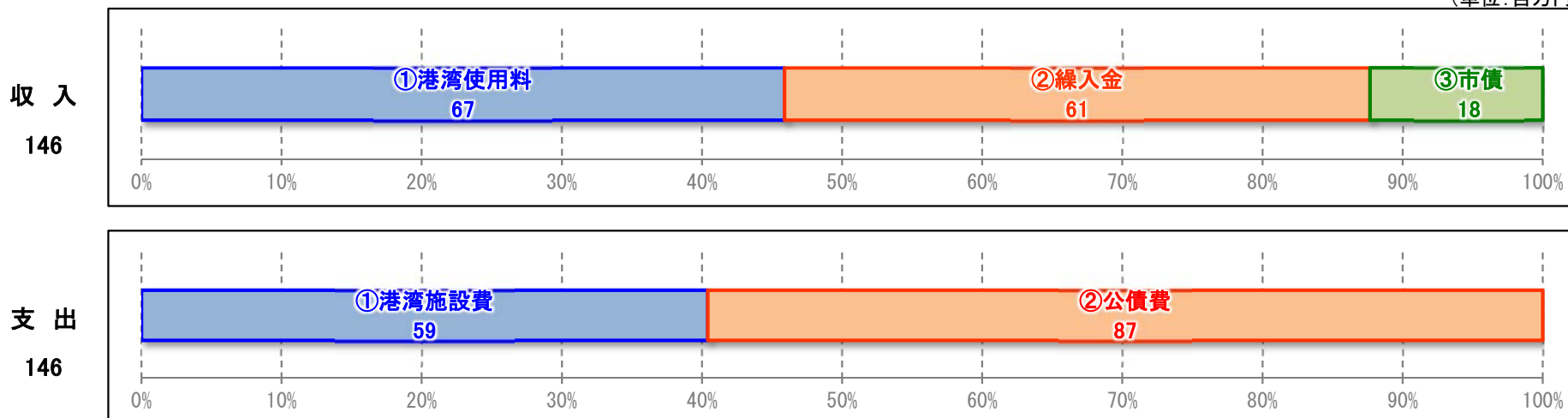
市債の償還完了による元利の減少による減

(単位:千円、%)

予算科目	令和3年度			令和2年度		令和2年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
①港湾施設費	60,278	58,958	40.5	72,177	39.7	△ 13,219	△ 18.3
②公債費	86,605	86,555	59.5	109,407	60.3	△ 22,852	△ 20.9
③予備費	1,327	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	148,210	145,513	100.0	181,584	100.0	△ 36,071	△ 19.9

## 収支の状況（令和3年度決算）

（単位：百万円）



## 令和4年度執行状況（9月30日現在）

### 収入

#### ■収入の状況

- ①港湾使用料 港湾施設（土地）の使用料、船舶給水使用料、引船使用料などで、収入率は約73%となっています。
- ②繰入金 市から港湾事業への繰出し（負担）で、年度末の収入となります。
- ③市債 資本費の平準化のために発行しており、年度末の収入となります。

（単位：千円、%）

予算科目	令和4年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
①港湾使用料	60,002	43,534	72.6
②繰入金	67,563	0	0.0
③市債	14,400	0	0.0
合計	141,965	43,534	30.7

### 支出

#### ■支出の状況

- ①港湾施設費 人件費や委託料、燃料費、光熱水費の支払いなどに執行されています。
- ②公債費 市債（借金）の返済は、9月及び3月払いのため予定通りの執行となっています。

（単位：千円、%）

予算科目	令和4年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
①港湾施設費	60,448	19,391	32.1
②公債費	79,302	39,624	50.0
③予備費	2,215	0	0.0
合計	141,965	59,015	41.6

※9月末時点で収入済額に対して支出済額が上回っていますが、繰入金の収入が年度末となるためであり、不足分については会計間の一時借入によって補っています。